

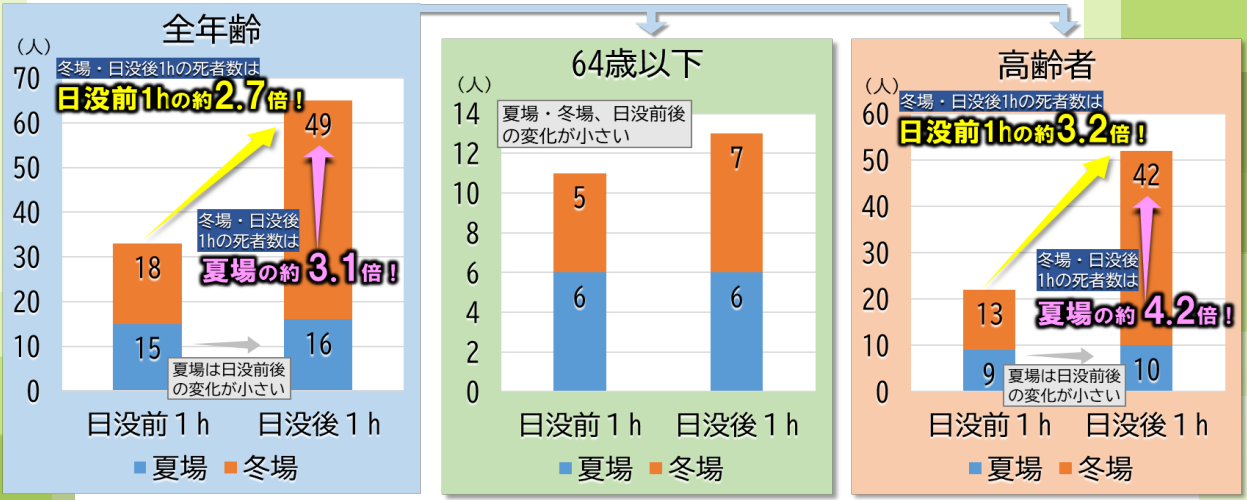
ご存じですか？ これから迎える

冬場の「日没後1時間」に気をつけろ！

2008年～2022年までの15年間のデータに基づく、日没後1時間（夜暮）と日没前1時間（昼暮）との死者数を比較すると、夏場は変化が小さいですが、冬場は大きく変化します。

※ここで言う「夏場」とは、夏至を迎える6月の前後1か月間を加えた3か月間（5～7月）をいう。また、「冬場」とは、冬至を迎える12月の前後1か月間を加えた3か月間（11～1月）をいう。

薄暮時間帯（日没前1h・日没後1h）における交通事故死者数

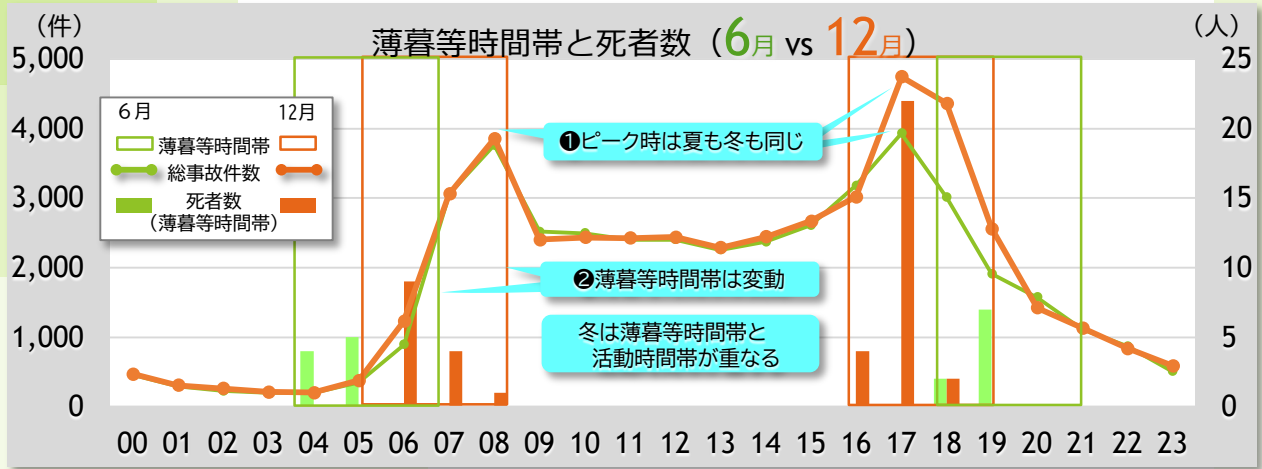


(出典) 死者数：2008年～2022年の事故データより算出

なぜ、冬場にはこういった変化が起こるのか？ それには理由があります。

- ① 人々の活動ピーク（事故多発）時間帯は、年間を通じて変化しない。
- ② 日の出、日没時刻は日々変化する。

冬場はこの2つが重なる時間が長く、車両運転者が歩行者等を視認しにくい薄暗い中で活動せざるを得ないことが大きな要因と考えられます。



(出典) 総事故件数・死者数：2008年～2022年の事故データより算出
薄暮等時間帯：国立天文台HPの日の出、日没時間（県別）より算出